## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和2年度筑後川・矢部川水系排水計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 筑後川河川事務所副所長 佐藤 俊治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 2年 7月22日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	35,992,000円(税込み)
予 定 価 格	35,992,000円(税込み)
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 7月23日
履行期間 (至)	令和 3年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契 約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

2. 履行場所 筑後川河川事務所管内

3. 契約の相手方 住 所:福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル

会社名:(株)建設技術研究所 九州支社

電 話:092-714-2211

4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川水系及び矢部川水系の大規模氾濫を想定した排水計画に関する検討を行う業務である。

2)業務の内容

大規模氾濫を想定した排水計画検討

- ①氾濫特性等の把握
- ②排水ポンプ車等の配置場所の検討
- ③排水作業準備計画の作成
- ④排水作業準備計画の運用・検証
- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手(ダウンロード)し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技 術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に実施方針等に対する技術提案について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者) 筑後川河川事務所 防災情報課長